

## 本部長からの指示事項

新型コロナウイルス感染症における本市の最大の役割は、市民の「2つのLife(ライフ)」を守ることである。「いのち」と「くらし」のLifeを守り、感染拡大防止と社会経済活動を両立させていくことが、最重要事項である。

また、本市の感染状況や感染症対策の情報などを市民に正しく、分かりやすく、速やかに伝えることも、感染症対策を進める上で、不可欠な要素である。

このため、今後の対応方針は次のとおりとする。

### 1. ワクチン接種の加速化

- ・新型コロナウイルス感染症の最重要対策として、ワクチン接種を確実に進めることで、市民の生命及び健康を守り、一日も早い日常生活を取り戻すため、静岡県や総合病院、医師会などと連携し、高齢者へのワクチン接種を加速させることで、7月末までに完了できるよう体制を拡充すること。

### 2. 飲食店を中心とした事業者などの感染対応レベルの向上と促進

- ・静岡県が実施する「ふじのくに安全・安心認証制度」と連携し、飲食店における感染症対策を促進させ、感染対応レベルを向上させるとともに、感染防止に取り組む店舗数を拡大させるための重点的な対策を実施すること。
- ・事業者などにおける感染症対策を促進させ、事業者などの事業継続力を強化するため、感染防止に取り組む事業者を支援するための対策を実施すること。

### 3. 感染症対策をより一層向上させるための戦略的・効果的な広報の継続

- ・市内の感染状況の特性や感染症対策に関する情報を分かりやすく、速やかに伝え、感染防止に対する市民意識を向上させるとともに、企業・団体などの感染対応レベルの向上と感染防止に取り組む企業・団体数を拡大させるため、戦略的かつ効果的な周知・啓発を継続して実施すること。